



大森六中だより

令和 7 年 6 月号
大田区立大森第六中学校
統括校長 菅野 哲郎
TEL 3726-7155

Change Maker に



六中だよりは HP からも
ご覧いただけます。



5月31日(土)に予定されていた運動会は雨、予備日の6月3日(火)も雨となり実施が危ぶまれましたが、天の恵みで3日の夜に雨は止み、最終予備日の6月4日(水)に開始時間を1時間遅らせて実施することができました。

六中で最後の運動会となる3年生は、士気も高く、午前7時30分には大勢登校し、グラウンド整備やテント張りなど、会場準備に勤しみました。そして開始時刻には、平日にも関わらず多くのご来賓、保護者の皆様が来校し、各競技に温かい拍手と声援をいただきました。改めて感謝申し上げます。

事後の作文をいくつか見ても、充実した時間を過ごした様子が伺えます。やはり、優勝したクラスは達成感や満足感が高い様子が見えますが、たとえ結果に恵まれなくても大きな学びがあったようです。物事は結果よりも、その過程(努力)に意味があります。

運動会前の1年生の国語の授業で下記の言葉が紹介されました。

努力して結果が出ると、自信になる。
努力せず結果が出ると、傲りになる。
努力せず結果も出ないと、後悔が残る。
努力して結果が出ないとしても、経験が残る。

調べてみると、作者は不明のようです。この言葉が、福島市教育委員会のホーム

ページの「若者へのメッセージ一覧」の中で紹介されていました。

一覧の中には他にも

夢なき者に理想なし、
理想なき者に計画なし、
計画なき者に実行なし、
実行なき者に成功なし。
故に、夢なき者に成功なし。

吉田松陰の言葉

至誠にして動かざるものは、未だこれ有らざるなり。(誠の心を持って尽くせば、動かなかった人など誰もいない)

孟子、吉田松陰の言葉

過去を変えることはできないし、変えようともおもわない。なぜなら、人生で変えることができるのは、自分と未来だけだから。

野口英世博士の言葉

などが紹介されています。いずれも人生を前向きに生きることの大切さに気付かされる言葉です。

シビック・アクション

6月16日(月)は今年度第3回のシビック・アクションが実施されました。その活動の意義を理解してもらうために、一昨年の5月の朝礼で紹介した動画を再度視聴してもらいました。動画のタイトルは「The Story of Change」*です。生徒は皆、それぞれの持ち味を生かして、これからの世界のChange Makerになって欲しいと思います。

「The Story of Change」<https://youtu.be/olQdYXCKUv0?si=wrOijUgNEVZzYMPg>

「The Story of Stuff」<https://youtu.be/9GorqroigqM?si=SfqEcqU4DuMITwE1>

持続可能な社会の担い手づくり

大田区立大森第六中学校 研修ユネスコ委員会

防災教育プログラム

本校では「よりよいまちづくり」をテーマとしてシビック・アクションを実施しており、そこにつながる学習として、平和教育、防災教育、環境教育に関連する内容をプログラム化し、1年生から3年生までが系統的に学んでいます。

5月12日(月)～5月14日(水)までの3日間で、防災教育プログラムの一貫として、3年生の修学旅行を実施しました。岩手県、宮城県を訪れて東北地方の文化に触れると共に、東日本大震災の震災遺構を巡り、実際に震災を体験された語り部の方々のお話を聴きました。生徒たちは東北地方で自然の美しさ、壮大さに魅せられるとともに、この美しい自然が災害となると恐ろしい姿に変えるのだということに大きな衝撃を受けていました。



に、この美しい自然が災害となると恐ろしい姿に変えるのだということに大きな衝撃を受けていました。

これまで学校の授業や避難訓練等で災害について学習していた生徒たちでしたが、津波の跡が残る建物や津波の到達時刻で動かなくなった時計、震災後の高地移転計画によって住宅が建てられなくなった町の姿など、実際に震災の跡が残る場所を目の当たりにし、実感を伴って学ぶことができたようでした。

このあと3年生では、7月12日(土)には、修学旅行で学んだ被災地の様子を思い浮かべながら、本校が避難所となった時に中学生としてどのようなことができるかを考える、学校防災学習を実施します。また、7月10日(木)には1年生が社会科見学で東京臨海広域防災公園(そなエリア東京)に、10月9日(木)には2年生が社会科見学で防災館にそれぞれ出かけ、自助・共助に関する学習を実施する予定です。

今月の行事報告

令和7年度運動会

最初に予定されていた5月31日(土)は、あいにくの雨。それでも生徒たちは、作ってもらったお弁当を楽しく食べて、次の予定日に期待していました。しかし、予定されていた火曜日も雨。実施が危ぶまれていた運動会でしたが、三度目の正直となる6月4日(水)、青空の中で、無事運動会を行うことができました。

今年は、4年ぶりに1年生が5クラスになったことで、緑組が復活。また新競技として、「助太刀参上」(綱引き)が加わり、白熱した競技が続きました。1年生の体操着が変わるなど、新しい大森第六中学校が伺える運動会でした。

雨の日のお弁当



美術部制作の旗



縄は友達 (1年生)



新競技 助太刀参上(2年生)



縄は友達前の円陣(3年生)

